

# 未来探究祭 2026

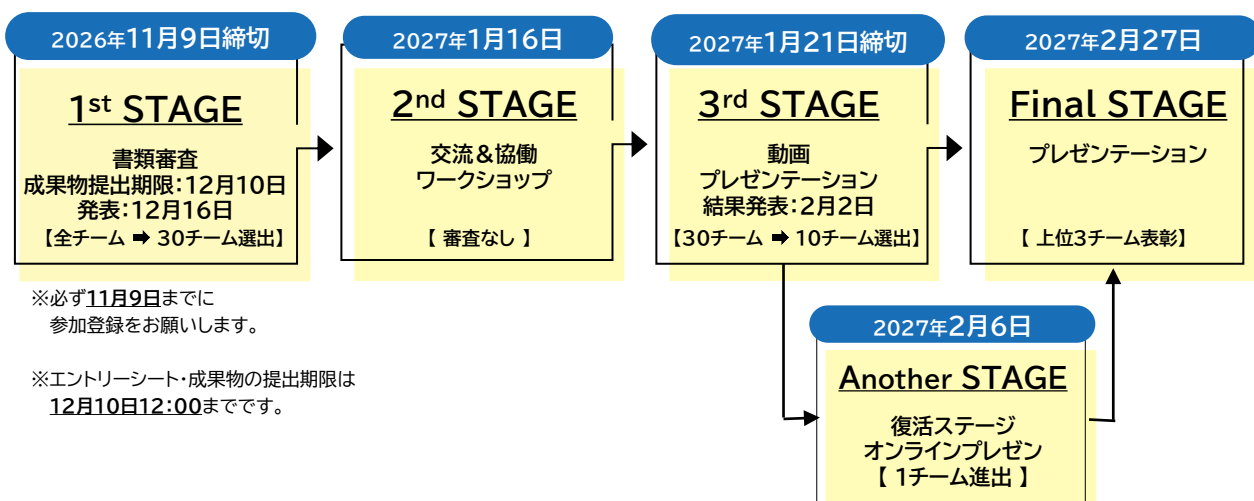
2026年10月ご案内

## エントリー開始！



データを駆使して、地域の未来を切り拓け！

## 未来探究祭



### 未来探究祭とは？

中高生がデータを活用しながら地域探究を行う授業パッケージ「未来探究ゼミナール」。  
その受講校が参加できる成果発表の場が「未来探究祭」です。

### 未来探究ゼミナール・未来探究祭について

概要はこちらへ  
アクセス



未来探究ゼミナール



未来探究祭



主催



一般社団法人  
次世代教育ネットワーク機構  
Institute of Education Network for Next Generation

運営



詳細は裏へ→

# 未来探究祭のお申し込みについて

2026年7月ご案内

## 【参加対象】

未来探究ゼミナールに参加した中学・高校生のグループ  
1グループの生徒人数は、2名～7名までとします。

## 【参加申込期間】

申込期間：2026年10月1日(木)～11月9日(月)17:00まで  
※必ず11月9日までにチームの参加登録を済ませてください。

## 【成果物提出期限】

提出期限：2026年12月10日(木)12:00まで

## 【お申込方法】

10月1日以降、公式WEBサイトよりお申し込みいただけます。

 <https://www.edunet.or.jp/support/studentevent/contest/mirai/>

応募要項はこちらから



公式サイトはこちら



## 未来探究祭の開催スケジュール

| ステージ          | 開催形式     | 実施内容                             | 提出物             | 提出締切日                   | 開催日・結果発表日                          |
|---------------|----------|----------------------------------|-----------------|-------------------------|------------------------------------|
| エントリー         |          | 申込ページへチーム毎の登録                    |                 | 2026年11月9日(月)           |                                    |
| 1st STAGE     | 書類       | 提出書類の審査                          | エントリーシート<br>成果物 | 2026年12月10日(木)<br>12:00 | 2026年12月16日(水)<br>30チームが2nd STAGEへ |
| 2nd STAGE     | オンライン開催  | 他校生徒との交流・協働ワーク<br>スキルアップ講座       | 参加同意書<br>肖像権同意書 | 2026年12月23日(水)<br>17:00 | 2027年1月16日(土)<br>参加チームが3rd STAGEへ  |
| 3rd STAGE     | 動画       | 提出動画の審査                          | 動画              | 2027年1月21日(木)<br>17:00  | 2027年2月2日(火)<br>10チームが最終審査へ        |
| Another STAGE | オンライン開催  | 3rdで敗退したチームによる<br>オンラインプレゼンテーション | 成果発表スライド        | 2027年2月5日(金)<br>17:00   | 2027年2月6日(土)<br>1チームが最終審査へ         |
| Final STAGE   | ハイブリット開催 | 出場チームによる<br>プレゼンテーション            | 成果発表スライド        | 2027年2月24日(水)<br>13:00  | 2027年2月27日(土)<br>3チームが入賞           |

今年度会場変更

## Final STAGE 開催場所

### 【開催場所】

青山学院大学 本多記念国際会議場

・所在地：東京都渋谷区渋谷4-4-25



## 2025年度開催の審査員総評より

探究は「結果を出すため」ではなく、考え抜き、考え続ける力を育てる学習です。今回の皆さんは、その考え続けた力をもって、0(ゼロ)から1(イチ)を生み出す“0 to 1”(ゼロトゥワン)の発想を実際に私達に示してくれました。AIは、1の課題を100や1000にも広げることができますが、0から1をすることはできないのです。それは、人だけが持つ創造の力です。今回の探究で得た学びを土台に、ぜひ次は新しい課題に向かって一步を踏み出し、自分独自の“0 to 1”を達成して下さい。皆さんの挑戦がこれからも続くことを心から期待しています。

(審査員 成蹊中学・高等学校 校長 仙田直人)

### お問い合わせ先

未来探究祭に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

JTB企画開発プロデュースセンター「未来探究祭」運営事務局

E-mail: miratan01@jtb.com

電話：03-6704-5527

担当：太田・濱野・玉木・齊藤・小野

未来探究祭



主催



一般社団法人  
次世代教育ネットワーキング機構  
Institute of Education Network for Next Generation

運営

